

令和6年度 第1回 村櫛小学校学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年5月9日（木） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 村櫛小学校 3階 会議室
- 3 出席委員 徳増 久子、遠山 通夫、徳増 善幸、藤田 善人、小松 亘、
- 4 欠席委員 柴田 宜克、松下 恵子
- 5 オブザーバー 藤田 伸幸（村櫛幼稚園長）
- 6 学 校 今田 徹（校長）、宮本 直子（教頭）、吉田 真季（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし

9 会議録作成者 CSディレクター 吉田 真季

10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、遠山通夫委員から徳増久子委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された徳増久子委員から、徳増善幸委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、徳増久子委員から徳増善幸委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 令和5年度最終回議事録、自己評価の確認
- (2) 令和6年度村櫛小学校 学校運営の基本方針について
- (3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について
- (4) 令和6年度の支援活動についての意見交換

13 会議記録

司会の宮本直子教頭から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和5年度最終回議事録、自己評価の確認

令和5年度第3回会議議事録及び自己評価の内容について確認をした。

(2) 令和6年度村櫛小学校 学校運営の基本方針について

今田徹校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について、「楽しい学校 優しい学校」をキーワードに自分、友達や自然のよさを見つけ、優しく行動できる子を育みたいと説明があった。また、いじめ防止基本方針について、ホームページにも掲載されていることも含めて説明があった。委員から、以下の発言があった。

- ・ いじめ防止策について地域のできる事を教えてほしい(徳増善幸委員)
→地域の役割は、村櫛地区の駐在の警察官や見守り隊を中心に地域で子ども達を見守り、より多くの大人たちと子ども達が関わり、より良好な関係を構築してほしい。そして、学校と地域が情報共有しながら共に子ども達を育てていきたい(今田徹校長)
- ・ 地域が子どもと関わる力が低下し、地域で叱られることが減っているように感じる。いじめを発見した時、学校にすぐ報告すればいいか(徳増善幸委員)
→地域の方には早期発見、未然防止のため、ぜひ学校に連絡してほしい(今田徹校長)
- ・ 外国籍や障害者などふだんあまり関わりのない相手に対してが、いじめにつながりやすいと思う。そのような事を感じる子どもが村櫛小学校にいるのか。また、地域柄、多様な出会いを作してほしい(徳増久子委員)
→オイスカ高校の外国籍の子どもと関わりを持っている。また、4年生から庄内小学校と交流をしており、庄内中学校進学にあたり子どもがすぐ環境に適応できる準備をしている(今田徹校長)
- ・ 学校にいけない子どもへの支援活動はあるか(小松亘委員)
→保健室の隣に利用できる相談室を設けており、また、スクールカウンセラーが定期的に在校するので子どもも保護者も相談してほしい(今田徹校長)

(3) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、宮本直子教頭から、夢育やらまいか事業に対する意見書(案)について「優しい学校を目指すため、子ども達と保護者、地域の方も招いての催しを企画している」と説明があり、委員からは特に発言はなく、全員異議なくこれを承認した。

(4) 令和6年度の支援活動について

議長の指示により、まず宮本直子教頭から、令和6年度の支援活動の1つ、へちまプロジェクトについて説明があった。それ以外に、地域と積極的に関わっていくためにどんな支援活動ができるか熟議した。その中で委員から、以下のような発言があった。

- ・ 村櫛町周辺の地域団体、企業から村櫛小学校に協力したいという話も聞くので、学校支援コーディネーターとして繋げていくことは可能である(徳増善幸委員)
- ・ 子どもの頃、地域のつり大会があって参加していたことがある(小松亘委員)
- ・ 小さな学年も地域と関わっていききたい(宮本直子教頭)
- ・ 第2回運営協議会までに探していきたい。学校側から要望がほしい(徳増善幸委員)

その他報告事項等

宮本直子教頭から、次回会議は、令和6年10月31日(木)午後13時30分から3階会議室で開催する旨の報告があった。第2回議長の選出について、徳増久子会長から徳増善幸委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。